

みやぎ県政だより

Miyagi Prefecture News

12

毎月1日発行
平成22年12月1日
第489号
DEC.2010

特集 薬物乱用は「ダメ。ゼッタイ。」 みやぎこの1年



章太郎氏が少年時代を過ごした生家は、ほぼそのままに保存されている。内部は自由に見学できる。

章太郎氏の少年時代、生家の脇には小川が流れていた(コンクリートで覆われた部分)。メダカやフナが泳ぎ、岸边にはホテルが飛び交う豊かな自然が章太郎少年の豊かな感性を育んだのだろう。



章太郎氏が少年時代に使っていた部屋。16歳のときにこの机で執筆した作品が連載デビュー作となった。



章太郎少年の主な遊び場であった伊勢岡神社の境内。仲間と共に手打ち野球や陣取りに興じていたという。



ふるさとみやぎをめぐる
「漫画の王様」を生んだまち
登米市中田町

日本を代表する漫画家の一人であり、「漫画の王様」と称される石ノ森章太郎(本名・小野寺章太郎)。そのふるさとであり、ペンネームの由来でもある登米市中田町石森地区には、生家をはじめとしたゆかりの場所が今も残る。街角を散策しながら、彼の感性の源を探ってみた。

今年の7月に開館10周年を迎えた「石ノ森章太郎ふるさと記念館」。章太郎氏の作品や思い出の品々が数多く展示されている。電気仕掛けで動く生家のジオラマは必見。ミュージアムショップのマスターは章太郎氏の弟さん。



開館時間/午前9時30分～午後5時(入館は午後4時まで)
休館日/毎週月曜日(祝日の場合は、翌日)
年末年始(12月29日～1月3日)
〒石ノ森章太郎ふるさと記念館 ☎0220-35-1099
※本紙6ページに関連情報があります。



常設展示室の全景。入り口にあるのは子ども時代の章太郎氏のフィギュア。

「トキワ荘」の部屋の再現展示。章太郎氏は上京後、ここで本格的な漫画家生活をスタートした。



12
みやぎ県政だより
Miyagi Prefecture News
平成22年12月1日発行
DEC.2010

発行◆宮城県総務部広報課 ☎022(211)2283
〒980-8570 仙台市青葉区本町三丁目8番1号
みやぎ県政だよりWEB版 みやぎ県政だより 検索

視聴に障害のある方のため、点字またはカセットテープ、CDによる県政だよりをお届けいたします。
☎(財)宮城県視覚障害者福祉協会 ☎022(257)2022

広告枠

宮城県へのお問い合わせ

- パスポートに関するお問い合わせは……県パスポートセンター ☎022(211)2278 (平日 午前8時30分～午後5時15分)
- 消費生活トラブルに関するご相談は……県消費生活センター ☎022(261)5161 (平日 午前9時00分～午後5時00分) (土・日 午前9時00分～午後4時00分)
- 県庁内の担当部署が分からない場合は……電話案内番号 ☎022(211)2111 (平日 午前8時30分～午後5時45分)

この「みやぎ県政だより」は、約94万部制作し、1部当たりの経費(印刷・発送)は約18円です。





大人としての義務

皆さんは「仙台ダルク」をご存じでしょうか？仙台ダルクは薬物依存症の方に集団で生活してもらいながら各種プログラムを提供し社会復帰を促す組織で、行政の支援も受けながら懸命に活動をされています。このコラムを書くにあたって仙台ダルクを訪問し、代表の飯室(いいむろ)さんをはじめスタッフの皆さんから貴重なお話を聞かせていただきました。また飯室さんのご著書「放蕩(ほうとう)息子」も読ませていただきました。飯室さんは「薬物を最初に使用するきっかけは、クスリに対する好奇心だと思われがちである。しかし自分もそうであったように、使用者に聞いてみると本当は使いたくないのに友人や恋人などから誘われて使い始めるケースがほとんどである」とおっしゃっています。薬物を最初に使用する年齢は交友範囲が狭く精神的にも未熟な十代半ばが最も多いそうです。親しい友人や恋人の勧めを断ることはその相手との関係を断つことになり「仲間を裏切る」といった意識からノーと言えずに使ってしまうことが多いのです。飯室さんは「ノーという勇気子どもたちに求めるのであれば、大人はその勇気を育てる義務がある」ともおっしゃっています。アメリカでは学校の授業の中でロールプレイ(=役を演じる)というプログラムがあり、断り方を小さいうちから訓練するそうです。薬物乱用を防ぐためには社会全体の取り組みが必要です。大人としての義務をしっかりと果たす「みやぎ」でありたいと思います。

宮城県知事 村井嘉浩

お問合わせ 県薬務課 022(211)2605 主な薬物関係相談窓口 022(211)2605 http://www.pref.miyagi.jp/yakumu/ 0229(23)0021 県の各保健所

薬物乱用は ダメ。ゼツタイ。



大麻・覚せい剤などの薬物乱用をめぐる事件が相次いでいます。薬物乱用は、本人の心身をむしばむだけではなく、家族や周囲の人を傷つけてしまいます。薬物乱用は「ダメ。ゼツタイ。」という強い意志を持ちましょう。

薬物乱用の恐ろしさ

薬物乱用とは、遊び目的や気分・感覚を変えるために、大麻・覚せい剤などの違法薬物や医療目的以外で麻薬などの医薬品を使用することをいい、たった一回の使用でも乱用にあたり、法律で厳しく規制されています。それは次の理由によります。

- 1 薬物を乱用すると、薬物の影響で脳が破壊され、二度と元に戻らなくなってしまう。
2 薬物乱用の特徴である「依存性」と「耐性」により、たった一回の乱用でも「薬物依存の悪循環」に陥ってしまいます。
3 薬物乱用を続けると幻覚・妄想などに陥り、家族や周囲の人を傷つけたり、薬物を買うお金欲しさに借金を重ねたりするなど、乱用者自身の心身をむしばむだけではなく、家族や周囲の人を傷つけ、社会全体に大きな害をもたらします。
4 薬物を買うためのお金は、暴力団や国際犯罪組織の資金源になるなど、犯罪にもつながります。

身近に迫る薬物の魔の手

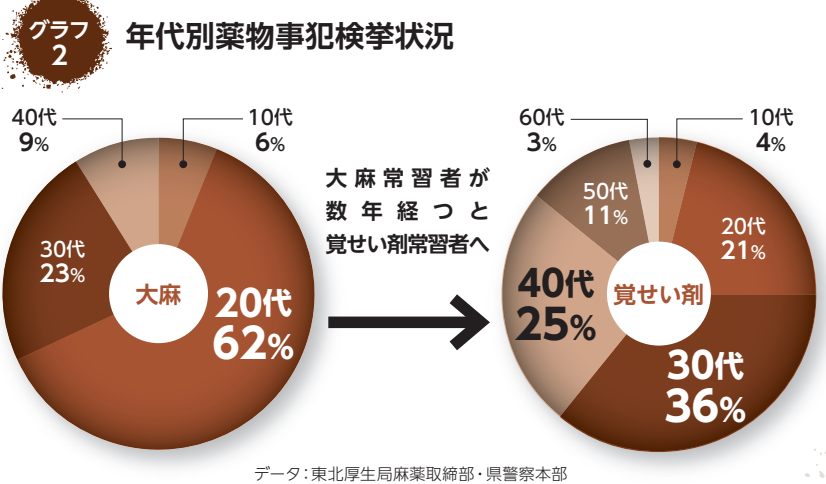
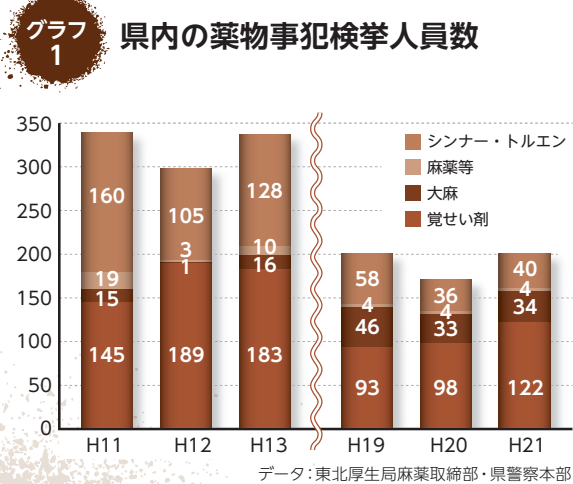
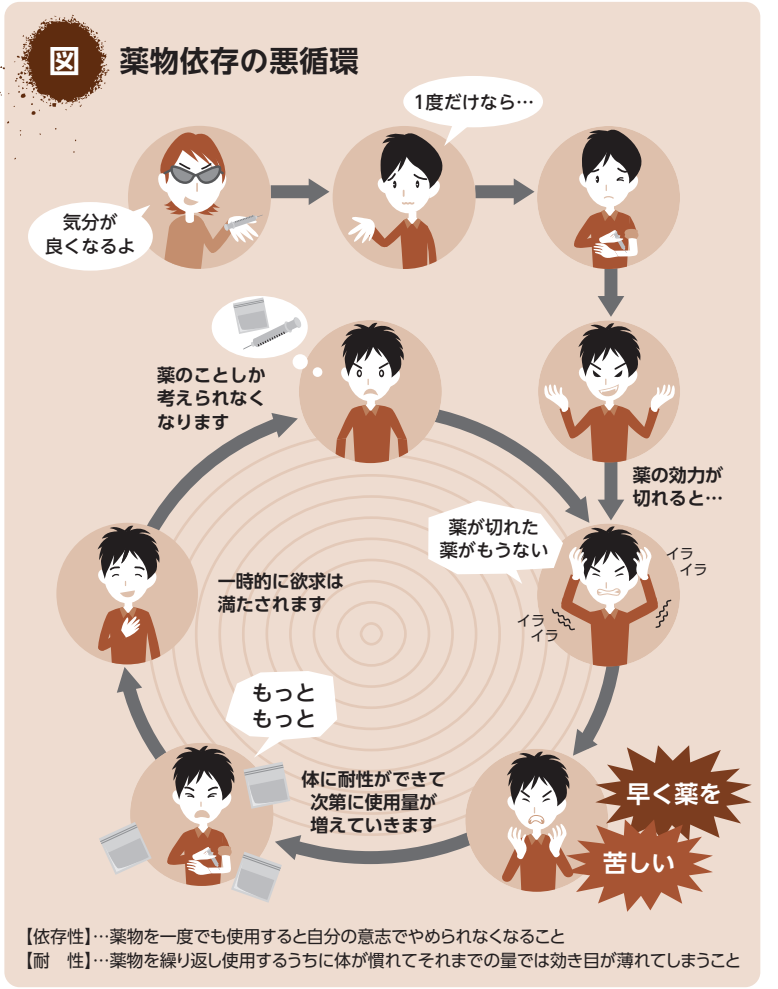
県内の薬物事犯検挙人員数は十年前と比べると減少していますが、近年は横ばい

基本目標を掲げ、各種施策を展開してまいります。
○薬物乱用防止の啓発の推進
青少年に薬物に関する正しい知識を身に付けさせるため、県内の中学・高校で薬物乱用防止教室を開催します。また、薬物乱用防止指導員や高校生などのヤングボランティアを中心に各地域のまつり・イベント時に薬物乱用防止啓発キャンペーンを行うなど、地域での啓発活動を推進していきます。

○薬物問題に関する相談・支援体制の充実
各関係機関に相談窓口を設け、薬物問題を抱えている人やその家族などの不安や悩みに対応していきます。また、薬物依存症リハビリ施設である仙台ダルクなどの民間団体と連携しながら、再乱用者対策に取り組んでいきます。

薬物乱用防止の輪を広げましょう

薬物乱用のない社会にするために、何より大切なのは私たち一人一人が薬物に関する正しい知識と、薬物乱用は「ダメ。ゼツタイ。」という強い意志を持ち、社会全体で薬物根絶に取り組むことです。それぞれの家庭や地域などで薬物乱用は「ダメ。ゼツタイ。」を合い言葉に、薬物乱用防止の輪を広げていきましょう。



データ：東北厚生局麻薬取締部・県警察本部

データ：東北厚生局麻薬取締部・県警察本部

みやぎこの1年

春には2年ぶりに栗駒山の山開きが行われ、
 秋には国道398号が全線通行可能になるなど、
 「岩手・宮城内陸地震」からの復興が進んだ2010年。
 仙台都市圏高速環状ネットワーク[愛称「ぐるっ都(と)・仙台」]も完成し、
 「富県宮城」を目指すさまざまな取り組みにも弾みがつきました。
 今年一年の県の出来事や施策を振り返ります。

2010



12月

- 1日 ● 仙台ー香港線の定期便が再開「予定」(平成二十三年二月)
- 9日 ● 東北宮城フェア in 上海ビジネス商談会を開催「予定」
- 18日 ● 東北自動車道大衡ICの供用開始「予定」
- 19日 ● 三陸自動車道唐桑道路が開通「予定」

11月

- 2日 ● 仙台塩釜港雷神ふ頭および新中野地区モータープール完成式典を開催(18)
- 2日 ● イオン(株)との地域活性化包括連携協定を締結(19)
- 2日 ● 「正藍染」を県の無形文化財に指定(20)
- 18日 ● ソウル国際食品産業展に出席(二十一日)
- 22日 ● 県庁最上階(十八階)に「レストランぴあ」開店

10月

- 1日 ● 平成二十二年国勢調査を実施
- 1日 ● 「仙台・宮城(伊達な旅)キャンペーン」スタート(十二月三十一日)(15)
- 3日 ● 仙台都市圏高速環状ネットワークの愛称が「ぐるっ都(と)・仙台」に決定
- 17日 ● 大崎広域水道用水供給事業三十周年記念事業を開催
- 22日 ● 仙台北部道路利府JCTのフル化事業が完了
- 26日 ● (株)ジャムコ、名取市および宮城県による立地協定を締結(16)
- 27日 ● 東北楽天ゴールデンイーグルス 星野仙一監督が就任(17)
- 30日 ● 東北文化の日(三十一日)

9月

- 1日 ● 県庁二階にキッズルームを開設
- 1日 ● 台湾での宮城県フェアを開催(二十一日)(12)
- 16日 ● ハバロフスク見本市に出席(十九日)
- 18日 ● 岩手・宮城内陸地震による通行規制区間、全線通行可能に(18)
- 23日 ● 多賀城跡調査五十周年記念フォーラムを開催
- 30日 ● ベガルタ仙台 関口訓充(くみみつ)選手がサッカー日本代表に選出(14)

8月

- 4日 ● 大連商談会を開催
- 18日 ● ねりんピップ宮城・仙台2012実行委員会を設立
- 第三期宮城県公社等外郭団体改革計画を策定

7月

- 6日 ● 豊田鉄工(株)、登米市および宮城県による立地協定を締結(11)
- 11日 ● 第二十二回参議院議員通常選挙

6月

- 11日 ● 富県宮城推進会議で、みやぎの農商工連携推進を宣言

5月

- 17日 ● ロシア・ニジネコロド州との経済交流協定書を締結(9)
- 23日 ● 栗駒山一年ぶりの山開き(10)
- 28日 ● フジパン(株)、岩沼市および宮城県による立地協定を締結(8)
- 27日 ● 「称名寺のスタジイ」月観の松を県の天然記念物に、
「木造千手観音坐像及両脇侍立像」を県の有形文化財に指定(7)

4月

- 6日 ● 仙台空港国際定期便就航二十周年(仙台ーソウル線)
- 23日 ● (株)ファミリーマートとの地域活性化包括連携協定を締結(6)
- 27日 ● 「称名寺のスタジイ」月観の松を県の天然記念物に、
「木造千手観音坐像及両脇侍立像」を県の有形文化財に指定(7)
- 22日 ● 三陸自動車道登米ICー登米東和IC間が開通(5)
- 23日 ● 加美町の荒沢地域を県自然環境保全地域に指定(4)
- 27日 ● 仙台北部道路利府しらかし台ICー富谷JCT間が開通し、
仙台都市圏高速環状ネットワーク完成(5)

3月

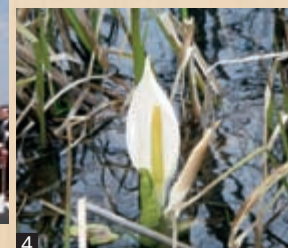
- 宮城の将来ビジョン第二期行動計画を策定
- 行革推進プログラム2010を策定
- 宮城県教育振興基本計画を策定

2月

- 第三期財政再建推進プログラムを策定
- 28日 ● チリ中部沿岸地震に伴う津波来襲

1月

- みやぎ夢大使(第六期)委嘱
- 31日 ● bリーグ2009ー2010シーズンオールスターゲーム in 仙台・宮城が開催(1)





食材王国みやぎ こだわりの逸品

宮城県
認証食品
Vol.8



～技とまごころめぐり～

このコーナーでは、「宮城県認証食品」を通して作り手のこだわり、技とまごころをご紹介します。

みやぎの認証品目 ～杵(きね)つきもち～

正月や季節の行事など、日本の伝統文化に欠かせない「もち」。
杵つきもち、昔ながらに蒸したもち米を臼に入れ、文字通り「杵」でついて作ります。丁寧についた成ちは、粘りとコシがあり、のびが良く、焼けばふっくらと膨らみます。また、煮崩れしにくくお雑煮にもぴったりです。

原料のもち米「みやこがねもち」は、宮城の風土に良く合い、昭和33年のデビュー以来、県内のもち屋には根強い人気があります。米の持ち味を最大限に生かす絶妙な水加減や蒸し加減、そして心を込めた杵つき。最高のもちを知るもち屋の技が、白く滑らかで素材の風味が生きるこだわりの逸品を生み出します。



宮城県産業振興課 ☎022(211)2813
<http://foodkingdom-miyagi.jp/>
※ホームページに、さらに詳しい情報を掲載しています。

「宮城県認証食品」は県内で生産された農畜産物の良さを生かし、地域の文化や技術にこだわりをもって作られた特産品を宮城県が認証したものです。

作り手から



伊達の殿様に「うまい」と褒められた由緒ある「耕谷もち」は、地元が誇る自慢の逸品です。環境保全型農業で丹精込めて育てたもち米をはじめ、素材は地元産にこだわっています。地域が一体となって耕谷の大地の恵みの魅力を皆様にお伝えしています。(有)耕谷アグリサービス 代表取締役 佐藤清一さん



自社生産をはじめ、地域の農家が栽培した厳選素材に、技とまごころ込めて杵つきもちを作っています。おいしいもちをご提供するだけでなく、長く受け継がれてきた日本の「もち文化の継承」ももち屋の使命と考え、地域とともに頑張っています。(有)もち小屋でん 代表取締役 狩野千鶴さん

広告枠



大崎地域 大崎市
渡り鳥の楽園～燕栗沼
ラムサール条約湿地である燕栗沼には、秋から冬にかけて、マガン・ヒシクイ・ハクチョウなど多くの渡り鳥が飛来します。観察イベントでは、何万羽というガンの群れの躍動感、自然の神秘と雄大さを体感することができます。
①ねぐら入り観察会
ねぐら入り観察の日帰りツアー
●開催日：12月26日(日)
●料金：大人2,000円
中学生以下1,000円
②2万羽の雁(ガン)を観(み)る会
ねぐら入りと朝の飛び立ちの両方を観察する1泊2日のツアー
●開催日：平成23年1月29日(土)～30日(日)
●料金：大人9,800円
中学生以下7,800円
☎公園の中の宿ロマン館
☎0229(39)2424
※①、②ともに要予約



仙台地域 多賀城市 七ヶ浜町
多賀城・七ヶ浜産「季節の食材一押しフェア」開催
多賀城・七ヶ浜地域の飲食店や菓子店が参加し、地元農協・漁協直送の旬の食材をふんだんに使用した各店自慢の料理や菓子が味わえます。多賀城どんどん焼(やき)をはじめ、さくら米あんぱん、かぼちゃのタルト、にんじんドレッシング、トマトかりんとう、すしなど、地元食材を活用した、この時期ならではの豊富なメニューを取りそろえています。フェア参加店には、のぼり旗の目印があります。ご家族やお友達と、季節の味覚を存分にお楽しみください。
●期間：12月1日(水)～平成23年1月31日(月)
●参加店：多賀城・七ヶ浜商工会員のうち25店
☎多賀城・七ヶ浜地産地消研究会(事務局:多賀城・七ヶ浜商工会)
☎022(365)7830



仙南地域 白石市 ほか
「みやぎ蔵王弁当」が販売スタート
仙南地域自慢の食材を使った駅弁「みやぎ蔵王弁当」が、11月30日(火)からJR仙台駅構内の売店などで販売されています。この駅弁は、地元温泉旅館のおかみや生産者が中心となって、地域の魅力を発信していこうと企画したものです。七ヶ宿源流米「やまのしずく」を中心に、お米そのものおいしさが伝わるように献立を工夫しました。蔵王産豚肉のムニエル、白石うーめんパスタ風、蔵王の乳製品を使ったこんにゃくゼリーなど、蔵王連峰にはぐくまれた食材をふんだんに使用しています。旅行のお供にいかがですか。
●価格：1,000円
☎(株)日本レストランエンタプライズ
☎022(257)2981
大河原地方振興事務所
☎0224(53)3182



気仙沼・本吉地域 南三陸町
見た目も味も豪華な逸品「南三陸キラキラいくら丼」
南三陸町の旬の海の幸、山の幸を味わってらおうと昨年から始まった「南三陸キラキラ丼」シリーズ。「いくら丼」に始まり、春の「春つげ丼」、夏の「うに丼」、秋の「秋旨(あきうま)丼」はどれも人気を集めています。今年の「南三陸キラキラいくら丼」は、地元でとれたイクラと南三陸米を使用することを条件に、サーモン、ホタテなど各店が趣向を凝らしたトッピングを加えています。町内8店の「いくら丼」を食べ比べてみてはいかがでしょうか。
●期間：平成23年1月末まで
※内容や価格は店により異なりますので、詳しくは下記へ
☎南三陸時間旅行サポートセンター
☎0226(47)2550
<http://www.m-kankou.jp/>



石巻地域 女川町
スターダストページェント2010海ほたる
女川町の玄関口でもあるJR女川駅前広場で「スターダストページェント2010海ほたる」が開催されます。木々などに取り付けられた、約5万個もの電球が冬の夜空を幻想的な光で包みます。期間中は、クリスマスや大みそかなどに合わせてクリスマス夢コンサートやカウントダウンイベントを実施します。詳しくは下記までお問い合わせください。
●開催期間：12月5日(日)～平成23年1月3日(月)
●点灯時間：午後4時10分～10時10分
※12月24日(金)、25日(土)は午前0時まで点灯、31日(金)は翌日の夜明けまで点灯
☎スターダストページェント2010海ほたる実行委員会(女川町役場内)
☎0225(54)3131(内線243)



登米地域 登米市中田
「石ノ森章太郎ふるさと記念館 光のページェント」開催
石ノ森章太郎ふるさと記念館で、12月1日から冬の夜空を彩る光のページェントが開催されます。記念館の前庭を会場とし、庭木や小川が約3万5千個の電飾で照らされ、暗闇に鮮やかに浮かび上がります。映し出される幻想的な光の世界をお楽しみください。
●日時：12月1日(水)～平成23年1月2日(日)午後5時～10時(12月24日(金)、31日(金)は翌日の夜明けまで点灯)
●場所：石ノ森章太郎ふるさと記念館庭園内(庭園内は入場無料)
※期間中は演奏会などのイベントも開催されます。詳しくはお問い合わせください。
☎石ノ森章太郎ふるさと記念館
☎0220(35)1099



栗原地域 栗原市
「第20回伊豆沼・内沼の自然フォトコンテスト」作品募集
「伊豆沼・内沼の自然」と「伊豆沼・内沼にかかわる人々」のいずれかをテーマに作品を募集します。最優秀賞の宮城県知事賞(賞金10万円)をはじめ、計20の賞を用意しています。また、応募全作品が宮城県伊豆沼・内沼サンクチュアリセンターで展示されるほか、入選作品はさらに栗原市役所など4カ所で展示されます。
●対象：平成22年1月1日以降に伊豆沼・内沼で撮影した未発表の写真
●規格：四つ切りまたは四つ切りワイド
●応募方法：12月1日～31日の期間、写真裏面に応募票(下記問い合わせ先で入手)を貼り付け、下記へ
※応募は一人1点のみ
☎宮城県伊豆沼・内沼サンクチュアリセンター
☎0228(33)2216
<http://www7.ocn.ne.jp/~izunuma>

「県からのお知らせ」の各タイトルを、英語と中国語で県ホームページに公開しています。
The prefectural homepage will be displaying headlines from 'Information' in both English and Chinese.
用中文与英文在县公式主页公开「县信息」的各标题。
<http://www.pref.miyagi.jp/kohou/kenseidayori/>

平成23年度宮城いきいき学園入学生募集

高齢者の生きがいと健康づくりをめざし、地域活動の指導者として必要な内容

を身に付けます。
対象＝県内在住の概ね60歳以上の方
募集校＝①仙南校②大崎校③石巻校④気仙沼・本吉校⑤登米・栗原校
募集人員＝各校40人
学習期間＝年間22回程度、2学年制
申込期限＝平成23年1月31日(月)必着
費用＝受講料年間20,000円(別途入学金5,000円)
申込書＝各市町村の福祉担当課や生涯学習担当課で配布、下記ホームページからも入手可能
※通学可能であればどの学校でも申し込み可能です。
固(社福)宮城県社会福祉協議会いきがい健康課
☎022(225)8477
<http://www.miyagi-sfk.net/>

平成23年度公立学校臨時的任用教育職員・非常勤講師登録募集

職種＝小・中・高・特別支援学校の臨時的任用教育職員および非常勤講師
資格＝小・中・高・特別支援学校の教員免許状をお持ちの方
募集要項＝下記ホームページに掲載
登録＝平成23年1月11日(火)までに下記ホームページから電子申請により登録
※電子申請が難しい場合は下記へお問い合わせください。
固県教職員課
☎022(211)3633
<http://www.pref.miyagi.jp/ky-teacher/>

身体障害者向け在職者訓練受講生募集

内容＝ホームページの作成基礎
対象・定員＝身体障害者(身体障害者手帳をお持ちの方)で在職中の方・10人
訓練期間＝平成23年1月22日(土)、23日(日)
費用＝テキスト代3,000円程度
申込期限＝平成23年1月7日(金)
固宮城障害者職業能力開発校
☎022(233)3124
FAX 022(233)3125
<http://www.pref.miyagi.jp/miyashou/>

宮城障害者職業能力開発校平成23年度訓練生募集

科名＝総合実務科(就業に必要な基礎学力と労働習慣など)
対象・定員＝知的障害者(療育手帳をお持ちの方)・30人
訓練期間＝平成23年4月～平成24年3月
費用＝教科書代など30,000円程度
申込期限＝平成23年1月7日(金)
選考＝平成23年1月28日(金) 適性試験・面接
申込先＝各ハローワーク
固宮城障害者職業能力開発校
☎022(233)3124
FAX 022(233)3125
<http://www.pref.miyagi.jp/miyashou/>

県営住宅入居者募集

受付期間＝平成23年1月4日(火)～12日(水)
申し込み＝平成23年1月12日(水)(消印有効)までに募集案内に同封の申込用紙で郵送
募集案内＝平成23年1月4日(火)から宮城県住宅供給公社、県営住宅所在の各市町村、七ヶ宿町・利府町・富谷町・大郷町の担当課、仙台市の各証明発行センター、各地方振興事務所、各ハローワークなどで配布
募集住宅＝募集案内に掲載
固宮城県住宅供給公社
☎022(224)0014
24時間テレホンサービス
☎022(213)1861
<http://www.miyagi-jk.or.jp/>

宮城県図書館ボランティア募集

内容＝書架整理、視聴覚資料整理、音訳、読み聞かせ、図書館案内など
対象・定員＝養成講座を受講し、週1回程度活動できる18歳以上の方・80人程度
申込書＝県図書館で配布または下記ホームページからダウンロード
申込期限＝平成23年2月12日(土)必着
固宮城県図書館
☎022(377)8444
<http://www.library.pref.miyagi.jp/>

南三陸の香り、味

内容＝くん製作り、カキ・ホタテむき体験、海鮮鍋調理など
対象・定員＝大人・30人(応募者多数の場合抽選)

期日＝平成23年1月15日(土)～16日(日)(1泊2日)
場所＝志津川自然の家
費用＝6,000円程度
申し込み＝12月16日(木)までに往復はがきに、住所・氏名・年齢・性別・生年月日・電話番号を記入し、下記へ
固志津川自然の家 ☎0226(46)9044
〒986-0781 南三陸町戸倉字坂本88-1

トレッキングIN奥松島

内容＝野蒜、宮戸島のトレッキング
対象＝県内在住の方(参加無料、小学生以下は保護者同伴)
期日＝①平成23年1月16日(日) ②平成23年3月13日(日)
場所＝松島自然の家
申し込み＝①平成23年1月12日(水)②平成23年3月9日(水)必着で、電話、ファクシミリまたはEメールに住所・参加者全員の氏名(ふりがな)・年齢・電話番号・希望日を記入し、下記へ
固松島自然の家
☎(FAX共)0225(88)2337
Eメール mtiyagai@pref.miyagi.jp

相談

宮城県多重債務無料相談会

「多重債務者相談強化キャンペーン」の一環で、個人の方を対象に弁護士や司法書士などによる多重債務に関する相談会を行います。希望により心の健康相談もあります(要予約)。
相談日・場所・定員＝
①12月13日(月)・県栗原合同庁舎・5人
②12月15日(水)・県石巻合同庁舎・20人
③12月16日(木)・県登米合同庁舎・10人
④12月17日(金)・県大河原合同庁舎・20人
⑤12月17日(金)・県大崎合同庁舎・20人
⑥12月17日(金)・県気仙沼合同庁舎・10人
⑦12月18日(土)・県庁・30人
⑧12月19日(日)・県庁・30人
※⑦⑧のみ、定員とは別に事業者の方の相談もお受けします。
申し込み＝12月6日(月)～10日(金)に、個人の方は午前8時30分～午後5時15分、事業者の方は午前9時～午後5時45分に電話で下記へ
固県消費生活・文化課(個人の方)
☎022(211)2524
固東北財務局金融監督第三課(事業者の方)
☎022(266)5703

宮城マスター検定 模擬問題2級

☒ 仙台市の青葉通と南町通をつなぐサンモール一番町にある「巻式参横丁」。この横丁の名称「巻式参」は何と読むでしょう。
①ひふみ ②いちにさん ③いろは ④ワンツースリー (答えはページ下にあります)

固県富県宮城推進室
☎022(211)2793

もの忘れ「みやぎ電話相談」

あなたは今、認知症について一人で悩んでいませんか?
認知症は、さまざまな病気により、理解・判断・記憶などの脳の働きが持続的に低下している状態です。最近、探し物が多くなった、怒りっぽくなった、などの心配事について、介護経験者がお話をお聞きし、一緒に考えます。プライベートは守られます(相談無料)。
日時＝月曜～金曜(祝日除く)午前9時～午後4時
固認知症のひとと家族の会宮城県支部
☎022(263)5091

女性医師による女性の健康相談

思春期や更年期に伴う身体的・精神的不調、家庭や職場でのストレスなどで悩んでいる女性の相談に応じます。
相談日＝12月11日(土)(塩竈市)(完全予約制・相談無料、場所は予約時に伝えます)
予約先＝☎090(5840)1993(土・日・祝日を除く午前9時～午後5時)
固県健康推進課
☎022(211)2623

意欲のある中小企業の再生を支援します

経営上の課題を抱えながらも、経営改善に意欲をお持ちの中小企業の方を対象に、中小企業診断士などの専門家による経営相談や再生計画の策定支援を行います。お気軽にご相談ください(秘密厳守)。
固宮城県中小企業再生支援協議会
☎022(722)3858
<http://www.joho-miyagi.or.jp/saisei/>
固県商工経営支援課
☎022(211)2743

若者サポートステーション 出前相談会

内容＝若年無業者(ニート)とその保護者を対象にした個別相談(参加無料)
日時・場所＝①12月22日(水)・県栗原合同庁舎②12月28日(火)・仙台保健福祉事務所岩沼支所③平成23年1月11日(火)・仙台保健福祉事務所(塩釜保健所)④平成23年1月13日(木)・県石巻合同庁舎
申し込み＝②③は開催日の前週金曜日までにせんだい若者サポートステーション

☎022(246)9685へ、①④は開催日の前日までにみやぎ北若者サポートステーション☎0229(21)7022へ
固県雇用対策課
☎022(211)2772

耐震相談会を開催します

木造住宅やマンションなどの建築物の耐震性や耐震診断・耐震改修の進め方について、建築物の専門家が無料で相談に応じます。ぜひこの機会に相談してください。
日時＝①12月24日(金)②平成23年2月25日(金)いずれも午後1時～6時(受け付けは5時まで)
場所＝①②とも「藤崎」一番町館6階
固県建築安全推進室
☎022(211)3281

杜の都信用金庫

県民ロビーコンサート

①12月8日(水)午後0時15分～45分
＜スペシャルコンサート＞
出演：柴田三兄妹(津軽三味線)
曲目：「躍動」
「津軽じゃんから節」ほか
②12月22日(水)午後0時15分～45分
出演：安久津勝信(クラリネット)
吉田夏美(ピアノ)
曲目：「クリスマスメドレー」
ロッセーニ作曲「序奏、主題と変奏」
場所●①②とも県庁1階県民ロビー
固県消費生活・文化課
☎022(211)2527
<http://www.pref.miyagi.jp/syoubun/>

食材王国みやぎ

県庁1階県民ロビーでは、各市町村の地場産品を展示販売しています。
12月13日(月)～17日(金) ●亙理町
12月20日(月)、21日(火)、24日(金) ●南三陸町
※日程が変更になる場合があります。
毎月第1金・土・日曜日は、「食材王国みやぎ地産地消の日」。豊かな自然がはぐくん宮城の食材を味わいましょう。
固県食産業振興課
☎022(211)2815
<http://www.pref.miyagi.jp/syokushin/>

県政広報ガイド

ホームページ

●宮城県ホームページ
さまざまな県政情報を毎日更新しています。
<http://www.pref.miyagi.jp/>

メールマガジン

●メルマガ・みやぎ
宮城県旬の情報を毎週金曜日にお届けします。登録は広報課ホームページから。

新聞

●河北新報「県からのお知らせ」
毎月第1・3・4日曜日掲載
●河北新報「ここが知りたい!宮城県政」
毎月第2日曜日掲載
(12月は12日に掲載)

ラジオ

●TBCラジオ「県からのお知らせ」
毎週金曜日/午後2時52分～53分
●TBCラジオ「ラジオ県民だより」
毎週土曜日/午後0時20分～25分
●Date fm「アラウンド ザ ミヤギ」
毎週月～金曜日/午前10時35分～39分
●各コミュニティFM
放送局/放送日時などは広報課のホームページでご確認ください。

テレビ(BSデジタル放送)

●BS-TBS「伊達な旅紀行～いいとこみやぎ」
毎週月曜日/午後7時54分～8時
宮城の観光や食の魅力を全国に発信!

12月 6日●松島のカキ!
12月13日●南三陸を旅する
12月20日●登米 漫画の王様へ会いに行こう
12月27日●渡り鳥の聖地へ! 伊豆沼

テレビ(地上デジタル・データ放送)

ミヤギテレビのデータ放送で県政情報をご覧いただけます。
①テレビのリモコンのdボタンを押す(チャンネルはミヤギテレビ)
②「県市町村からお知らせ」を選択

コンビニエンスストアなどへの広報物の設置

下記の県内コンビニエンスストアなど各店に、チラシやポスターなどを設置しています(一部店舗には設置していない場合があります)。

- セブン-イレブン ●イトーヨーカドー
- ローソン ●サンクス
- ファミリーマート

※テレビ・ラジオの放送日時、新聞への掲載日時などは変更になる場合があります。
固県広報課 ☎022(211)2281・2283
<http://www.pref.miyagi.jp/kohou/>

平成23年4月から「みやぎ環境税」を実施します
宮城の豊かな環境を守り次世代に引き継いでいくため、皆さんのご理解とご協力をお願いします。
☎**022(211)2323**
http://www.pref.miyagi.jp/zeimu/

宮城県議会常任委員会が開催されます
日時 12月21日(火)午前10時～(予定)
場所 県議会庁舎各委員会室
傍聴・日時のお問い合わせ
県議事事務局政務調査課 ☎022(211)3593

“食卓にみやぎの恵みでもう一品”
みやぎ食料自給率向上 10×モ

宮城の冬の代表的な味覚、カキ。宮城の豊かな海で育ったカキは、エネルギーのもとになるグリコーゲンや体に欠かすことができないミネラルなどの栄養素を豊富に含んでいます。大粒カキはシチュー、小粒なカキは炊き込みご飯など、いろいろな料理でお楽しみください。



のご案内

みやぎ市町村県共同ケヤキ債(5年債)の発行

県、登米市、栗原市では、公共施設の整備に充てるため、地域住民向けの地方債40億円を共同で発行します。
申込期間＝12月13日(月)～20日(月)
(申込総額が40億円に到達次第受け付け終了)
利率＝12月発行の5年国債を参考に決定(12月9日(木)夕方ごろ決定予定)
発行日＝12月24日(金)
購入限度額＝1人当たり1,000万円
取扱金融機関＝七十七銀行、仙台銀行
☎**022(211)2312**
http://www.pref.miyagi.jp/zaisei/

年金形式の生命保険金などに対する所得税の取り扱いの変更について

相続、贈与などにより生命保険契約や損害保険契約などに基づいて取得した年金(保険年金)に対する所得税の取り扱いが改められ、平成17年分から平成21年分までの各年分について所得税が納め過ぎとなっている方には、その納め過ぎとなっている所得税が還付になります。
還付には税務署への手続きが必要ですが(保険年金から所得税が源泉徴収されている方は、保険会社などから書類が送付されます)。
詳しくは、国税庁ホームページをご覧ください。
☎**022(222)8121**
☎**022(211)2623**
http://www.nta.go.jp/

地デジチューナーの無償給付などについて

簡易なチューナー(1台)を無償給付するなどの支援の申込期限が迫っています(支援は現物給付です)。
対象＝NHK受信料を全額免除され、次のいずれかに該当する世帯①生活保護世帯などの公的扶助受給世帯②障害者がいる世帯で、かつ世帯全員が市町村民税非課税の世帯③社会福祉事業施設に入所されていて、自らテレビを持ち込んでいる

世帯
申込期限＝12月28日(火)(消印有効)
申込書＝電話で「総務省地デジチューナー支援実施センター」に請求、または各市区町村およびNHK仙台放送局で配布
☎**0570-033840**
FAX **044(966)8719**
☎**022(211)2472**

冬道の安全運転1・2・3運動

冬は積雪・凍結などでスリップ事故が多発します。雪が降っていなくとも早めにタイヤ交換し「1割のスピードダウン」「2倍の車間距離」「3分早めの出発」を実践し、冬道の交通事故を防ぎましょう。
特に、スリップ事故の多い日陰や橋の上、カーブなどでは、①急ブレーキをかけない②急ハンドルを切らない③急加速をしないことが事故防止のコツです。
☎**022(211)2438**

調理師の就業届について

調理業務に従事している調理師の方は、12月31日現在の状況を就業地の都道府県知事に届け出る必要があります(2年ごとの届け出)。
詳しくは、下記ホームページをご覧ください。
届け出用紙＝県内各保健所および下記で配布(インターネットによる届け出も可)
提出期限＝平成23年1月15日(土)
提出先＝(社)宮城県調理師会
☎**022(272)3133**
〒981-0916 仙台市青葉区青葉町16-1
☎**022(211)2623**
http://www.pref.miyagi.jp/kensui/

医療従事者の届け出について

医師、歯科医師、薬剤師ならびに、業務に従事している保健師、助産師、看護師、准看護師、歯科衛生士および歯科技工士の方は12月31日現在の状況を厚生労働大臣または都道府県知事に届け出る必要があります(2年ごとの届け出)。該当される方は、忘れずに届け出をしてください。

提出期限＝平成23年1月12日(水)または15日(土)(業務により異なります)
届け出用紙＝県内の各保健所、または下記ホームページからダウンロード可
☎**022(211)2621**
http://www.pref.miyagi.jp/iryou/

窓口の混雑緩和にご協力を

毎年12月後半から1月、特に冬休みの時期はパスポートを申請される方が多く、窓口が大変混雑します。県では事務の迅速化に努めていますが、年末年始、月曜日、午後の時間帯は待ち時間が2時間程度になることがあります。渡航時期が未定の方や、数カ月先の方は、混雑する時期や時間を避けて申請されるようお願いいたします。
☎**022(211)2278**
http://www.pref.miyagi.jp/passport/

北朝鮮人権侵害問題啓発週間

12月10日～16日は「北朝鮮人権侵害問題啓発週間」です。この機会に、国民的な課題となっている拉致問題をはじめ北朝鮮当局による人権侵害問題に対する理解を深めましょう。
☎**022(211)2972**
http://www.pref.miyagi.jp/kokusai/

仙台空港アクセス線が一層便利に！

利用者の利便性向上の一環として仙台空港アクセス線のダイヤ改正を実施します。
改正日＝12月4日(土)
改正のポイント＝①朝時間帯の列車新設：航空機利用者、沿線地域からの通勤通学の利便性向上②快速列車の各駅停車化：沿線地域からの乗降機会の拡大③朝時間帯列車をすべて4両編成化：混雑緩和により快適性を確保④接続改善：名取駅でのJR線との接続を改善し仙南からの利用者の利便性を向上
☎**022(211)3227**
http://www.pref.miyagi.jp/kurin/
☎**022(383)0150**
http://www.senat.co.jp/

被災建築物応急危険度判定士講習会

地震により建築物が被災した場合、余震で倒壊し、二次災害が発生する恐れがあります。この二次災害から住民の安全を確保するため、ボランティアで建築物の危険度判定を行うのが応急危険度判定士です。
受講者には応急危険度判定士登録証(有効期間5年)を交付します(受講無料)。
対象＝1級・2級・木造建築士ほか
期日・場所・定員＝①12月16日(木)・県大河原合同庁舎4階大会議室・約100人②12月21日(火)・県登米合同庁舎5階大会議室・約100人③平成23年1月18日(火)・県庁2階講堂・約150人④平成23年1月28日(金)・県石巻合同庁舎5階大会議室・約100人⑤平成23年2月8日(火)・県庁2階講堂・約150人
申込先＝(社)宮城県建築士会
☎**022(298)8037**
☎**022(211)3245**
http://www.pref.miyagi.jp/kentaku/

個別労使紛争のあっせん

解雇、雇止め、パワーハラスメントなど労働関係をめぐる個々の労働者と使用者との間の紛争について、公益・労働者側・使用者側を代表する3人のあっせん員が、労使間の話し合いを取り持つことによって、紛争の解決に向けた「個別労使紛争のあっせん」を行っています。費用は無料ですので、お気軽にご相談ください。
☎**022(211)3787**

大衡インターチェンジが開通します

開通日時＝12月18日(土)午後3時
開通箇所＝東北自動車道 大衡インターチェンジ(黒川郡大衡村奥田)
大衡インターチェンジ＝大和インターチェンジから古川インターチェンジ方面へ3.2kmの地点に位置し、県道大衡落合線に接続
☎**022(211)3162**

みやぎの人口	県推計人口	男	女	世帯数	外国人登録人口
平成22年9月末日現在	2,332,484人(-361)	1,134,093人(-244)	1,198,391人(-117)	913,771世帯(+266)	16,089人(+37)

※推計人口の基礎となる平成22年国勢調査が集計中のため、人口、世帯数ともに住民基本台帳に基づく平成22年9月末現在の数値を掲載 ※()内は住民基本台帳に基づく対前月比

試験

平成22年度クリーニング師試験

内容＝学科試験・実地試験
受験資格＝義務教育修了者
期日＝平成23年1月27日(木)
会場＝宮城県理容会館(仙台市泉区)
受験手数料＝10,000円
出願期間＝12月13日(月)～21日(火)
願書＝県の保健所・支所および下記で配布
☎**022(211)2645**

自治医科大学医学部学生募集

資格＝高等学校卒業(卒業見込みを含む)またはこれと同等以上の学力があると認められる方
第1次試験日＝平成23年1月24日(月)、25日(火)
会場＝東京エレクトロンホール宮城(宮城県民会館)
出願＝平成23年1月4日(火)～18日(火)午後5時必着で、書留速達郵便などにより下記へ
願書＝下記で配布
☎**022(211)2614**

仙台第一高等学校 通信制課程 生徒募集

資格・定員＝中学校などを卒業または卒業見込みの方、中学校卒業と同等以上の学力があると認められる方・500人
説明会＝12月18日(土)午後1時から下記で実施
出願期間＝平成23年2月16日(水)～3月17日(木)午前11時まで
願書＝下記で配布
選考＝書類審査(必要に応じて面接)
☎**022(293)6739**
http://www.sen1-tusin.myswan.ne.jp/

定時制高等学校社会人推薦入学者募集

資格＝中学校を卒業またはこれと同等以上の学力があると認められ、3年以上勤務経験(見込み含む)がある県内在住の方

(自営業者や主婦の方を含む)
出願期間＝平成23年1月13日(木)～21日(金)午前11時まで
選考＝平成23年1月31日(月)に個人面接、作文を実施(一部の高校は個人面接のみ)※募集を行う高校、募集定員など詳しくは、下記ホームページをご覧ください。
☎**022(211)3624**
http://www.pref.miyagi.jp/koukyou/

募集

宮城大学看護学部公開講座

テーマ＝在宅療養者の地震対策を考えるー宮城県沖地震に備えて平時からできることー
日時＝12月18日(土)午後1時30分～3時30分
場所＝宮城大学大和キャンパス
申し込み＝12月17日(金)までに講座名・氏名・電話番号・Eメールアドレスを電話またはEメールで下記へ
※詳しくは、下記ホームページをご覧ください。
☎**022(377)8414**
Eメール renkei@myu.ac.jp
http://www.myu.ac.jp/

「県庁参観デー」を開催します

内容＝村井知事による講話のほか「消費者トラブルに遭わないために」と題した職員による講座、県議会庁舎・警察庁舎の見学など
定員＝45人(応募多数の場合抽選)
日時＝平成23年1月27日(木)午前10時45分～午後3時30分
場所＝県庁1階みやぎ広報室ほか
申し込み＝12月16日(木)(消印有効)までに、はがき、ファクシミリまたはEメールに「県庁参観デー参加希望」と明記の上、郵便番号・住所・氏名・年齢・電話番号を記入し、下記へ
☎**022(263)3780**
FAX **022(263)3780**
Eメール kohokt@pref.miyagi.jp
☎**022(211)2285**
http://www.pref.miyagi.jp/kohou/kouchou/sankandei.htm